

立秋が過ぎ暦の上では秋になりましたが、まだまだ厳しい暑さが続いています。プール遊びを毎日している子ども達は、日を追うごとにその遊び方がダイナミックになっています。その中でも、熱中症にならないように自ら水分補給をしたり、日陰で休んだり子ども達なりに夏の過ごし方を意識している姿が見られるようになり、成長を感じます。

そろそろ夏の疲れが出てくる頃ですが、体調の変化に気を付けながら元気に過ごしていきたいと思っています。

プール遊びをいっぱいしたよ



プール遊び
楽しいなあ



水に浮く感覚を
楽しんでます



バタ足に挑戦!



満タんだ～



お水
気持ちいいな～



遠くまで
水鉄砲とばすよ

毎日のようにプール遊びをする中で、子ども達の遊ぶ様子にも変化が見られるようになりました。水が少しかかることも嫌がっていた子が「先生、見て!」と水面に顔をつけて見せたり、友達と潜り合っこをしたり。暑い夏でしたが、プール遊びを通して水と仲良しになれた子ども達です。

小さい子も破れない
“ポイ”で挑戦です

金魚すくいをしたよ



つかまえた！

金魚いっぱいとれたね



地域の方のご厚意で、金魚すくい体験をしました。お祭り等で金魚すくいをしたことがある子もいれば、初めての子もいましたが、みんな自分の番になると『(金魚を) とるぞ』という気持ちがいっぱい、水の中を自由自在に動く金魚を必死にポイを使って、追いかける姿が印象的でした。生き物に触れて遊ぶ楽しさを十分に味わうことができました。

表佐祖先同胞碑・殉国碑参拝に出かけたよ



いつも見守ってくれて
ありがとう

4・5歳児が、『表佐祖先同胞碑・殉国碑』を参拝しました。保育者が「お墓って知ってる？」と尋ねると「手を合わせるところ」「お花を飾るところ」と子ども達なりに考え、答える姿が見られました。いつも元気に過ごせることに感謝しながら、ご先祖様に手を合わせました。この時期に貴重な体験をすることができました。

表佐夏まつり



子ども達の作った行燈が、
夏の夜空に優しく
光っていました。

8月13日に表佐夏まつりが行われました。園でやっている“エビカニクス音頭”を踊ったり、5歳児が作成した行燈が飾られたりしました。これからも、地域の行事に様々な形で積極的に参加していきたいと思ひます。

